

ポリシー

私たちは、「分析科学を臨床へつなぎ、世界中の誰もが手軽に診断を受けられる未来」を目指しています。
世界中の医療格差問題を解決するために、いつでも、どこでも、誰でも使える診断技術を世界中にお届けします。

「Universality（普遍性）」「Resonance（共鳴）」「Purpose（存在意義）」という3つのポリシーで、SDGsゴール目標3「すべての人々に健康と福祉を」を達成させます。

Universality

どんな場所でも同じ品質の診断を届けます。
都市部から地方、宇宙、災害時、あらゆる状況でも安定した診断を可能にします。

Resonance

医療現場や社会が抱える本当のニーズを理解し、その課題に応えます。
現場の声をしっかりと把握し、医療者や患者さんに役立つ技術を作ります。

Purpose

その技術がいかなる社会課題を解決できるのかを常に追求します。

さらに、大学、研究機関との共同研究も重要な活動のひとつです。
基礎研究の成果を実際に医療現場で役立つ形にすることで、研究者と社会をつなぐ架け橋としての役割を担っています。
私たちは、このポリシーのもと、鋭意、医療の未来を切り拓く革新的な診断技術を開発していきます。



3 すべての人に
健康と福祉を



Home



Healthcare Events



Healthcare Centers



Hospitals



Ambulances